

シルバー 世たがや

Vol. 178

2024. 夏号



- ・慣れた道 緩む心が 事故招く
- ・その段差 すべるぞ ころぶぞ ケガするぞ！
- ・人が来る スピードゆるめ 待つ心

撮影：高野 佳子 会員

令和6年度「安全標語」入選作品



★★ 目 次 ★★

- | | |
|--|---------------------|
| P 2… 令和5年度第4回組長連絡会議 開催 | P 6… お仕事訪問 |
| P 3… 「部会・委員会」令和6年度活動方針 総務部会、地域組織・会員部会 | － 公園清掃 石黒 眞知子 会員 |
| P 4… 「部会・委員会」令和6年度活動方針 広報・広聴部会、安全委員会 | － 公園管理 犬飼 圭子 会員 |
| P 5… いきいきせたがや文化祭 三茶あったかサロン | P 7… 職員業務分担表 |
| | P 8… 事故報告 事務局だより |

令和5年度第4回組長連絡会議

令和5年度 第4回組長連絡会議が以下のとおり開催されました。

～組・班組織の再編成に関する具体的検討が開始される～

令和6年3月22日(金)13時30分より宮坂本部にて開催されました。恒例の次第に加え今回の連絡会議での注目点は、前回昨年12月22日開催の第3回組長連絡会で提案された組・班組織の再編成について具体的な提案書が提示され、参加した15組の組長へ検討が促されたことです。

組・班組織の再編成は、会報誌の配布が班長による宅配から郵送に変わり、その変化は組・班の現行体制下で、組によってはヒズミが生じ、さらにそのことにより低下した会員への支援を改善すべく提案されたものです。

主な改正項目は、一組の所属会員数を平均150名程度に抑えるために総組数を現行の15組から18組に増やします。これにより組によっては組傘下の町名に変動がもたらされます。また、班構成を再検討して従来の班長の機能を改変し組長補佐を主な任務とし、班長数は一組あたり2～3名とします。なお、組の主たる目的は、①班長会の開催、②新会員との面談、③地域活動懇談会、④ボランティア等をそれぞれ実施することの4項目です。また、これらの組・班組織の再編成の実行を支援するために、地域組織・会員部会においても「組との連絡担当」と「ボランティア活動担当」を設け、各組との連携を強化することとしています。

これらの施策は令和7年4月開始を予定し、令和6年度を通して各組の意見や地域組織・会員部会における論議を重ねて実施の運びとなっています。

各会員におかれても注目していただき、意見を寄せられることが期待されます。



総務部会の令和6年度活動方針

今年度の総務部会におきましては、次の3項目に重点を置いて活動を展開してまいります。

1. 「会員のニーズに応えた就業先の確保」と「公正な就業先のご提案」を中心に、会員にとって「生きがいの醸成」と「未就業の減少」および「退会される方の抑制」につなげていきたいと思えます。また、新たな就業先の確保という観点から、新規の受注に向け、世田谷区や民間企業への働きかけや、派遣事業の導入などを検討していきます。
2. 女性会員拡大を目指し、一般区民の方も参加できる女性向けのイベントやセミナーなどを開催してまいります。これまで就業が中心であった会員が、情報交換等ができる機会を設けるとともに、就業以外にも楽しんでいただける交流の場を作ることに取り組んでいきます。
3. 開設して10年が経過した「あったかサロン」を当センターの活動の一環として広く認知されるように積極的に展開してまいります。4月より、活動の広域化を図るため、三軒茶屋産業プラザ内で「三茶あったかサロン」を新たに開設しましたが、さらなる活動の拡大を図るために活動場所の確保を探索するとともに、ご協力いただけるボランティア会員の獲得を、広く求めていくことにします。サロンでは様々な催しを企画し、参加者の増加に努めてまいります。

地域組織・会員部会の令和6年度活動方針

コロナ禍の4年近くのブランクは、地域組織にとって大きいものがありました。就業が減り行事が停止となり、入会説明会もリモートが多く、シルバー人材センターの目的や精神の十分な説明も行き届かなかったかと思えます。

この間、会員の約半数が入替わる事態が生じました。昨年より徐々に様々な行事が再開され、正常に戻りつつありますが、コロナ前の状態には未だ至っておりません。特に会報誌が班長の配布から郵送に変わり、会員同士のつながりが薄れ、地域活動懇談会やボランティア活動等が再開しても、思うに任せない状況でした。この打開には、センターの想いを会員一人一人にいかにつたえるかが重要課題です。

今、我々に期待されていることは、会員の皆様に就業の機会を提供し、それを立派に果たすことと、シルバー人材センターが社会貢献に寄与する組織に成長することです。この実現には会員の皆様の育成が重要と考え、部会での検討は、会員の皆様が入会から組の一員になる過程で、まずは組の班長会に参加し、組織を知り、また研修や懇談会に参加して、更にボランティア活動にも協力することが大切だと理解していただくことです。

これにより、私たちはこのプロセスを体験した方を評価する制度を、一日も早く創りたいと思っております。今年度は組織の再編を計画し、生き生きとした活気ある組織づくりを目指します。

広報・広聴部会の令和6年度活動方針

令和6年度 広報・広聴部会 重点活動目標について

広報・広聴部会では、令和6年度活動について下記のとおり目標設定をしました。会員の声の共有や変化するセンターの動向を周知するため、活動内容を整理し、過去にとらわれない新たな挑戦を行うなど、部会の更なる活性化を目指します。

I. 活動内容

1. センターの広報手段（機関誌、HP、掲示板他）を活用して、センターの活動内容を会員へ周知するため、広報手段の内容企画・運営に関与する。
2. センターの広聴機会（公式会議、行事、部会・委員会活動等、イベント、就業現場等）の取材を行う。センターや部会・委員会が行う意識調査結果を分析する。また各広報手段に対する会員意見を探るなどの広聴行動を行う。
3. 1と2を実現するため、毎月部会を開催し、部会員が意思を共有し、目的の実現を図る。また各部会員は、都度、あるいは年間を通して、企画提案・取材・撮影・記事作成・編集をそれぞれ担当し、チームワークをもって部会員全員による活動を行う。

II. 重点活動目標

- ・会員に喜ばれ楽しんでもらえるコンテンツを提供する
- ・部会員は、やりがいを感じ創造する活動を行う

安全委員会の令和6年度活動方針

安全委員会では次の「令和6年度重点項目」を念頭に活動しています。

1. 自転車利用者の交通ルール厳守とヘルメットの着用
2. 転倒事故防止に向けた危険予知と体づくりの意識付け
3. 緊急時連絡カードの携帯と自転車保険の加入促進
4. 安全就業に関する情報提供と共有化

自転車利用者への交通規則がより厳しくなり、傘さし・通行区分違反・酒気帯び・一時不停止などの運転は取り締まりの対象となります。自転車は手軽な乗物ですが、最低限のルールを守って乗ることが大切です。

また、わたしたち高齢者にとって心身ともにダメージを受ける最大のリスクは「転倒」と言われています。徒歩でも自転車でも普段よく通る道での危険箇所を、もう一度確認してください。家の中の段差にも注意が必要です。

今年度も安全パトロール、講習会、セルフチェックリストの配布などを通して、会員の皆様に安全と健康に関する情報をお伝えしていきたいと思っております。長生きするために安全と健康は自分で守りましょう。

第45回いきいきせたがや文化祭開催

第45回いきいきせたがや文化祭が、令和6年2月3日(土)～4日(日)成城ホールにて開催されました。

いきいきせたがや文化祭は、世田谷区が事務局となり、当センターが世田谷区高齢者クラブ連合会・世田谷生涯大学とともに実行委員会の一員となり実施されています。当センターからは、北野副会長ほか2名の理事が昨年7月からの5回に渡る実行委員会に参加し、当日の運営をお手伝いいたしました。開会にあたっては記念式典が催され、保坂区長の挨拶に加え、おぎの区議会議長等の来賓挨拶に続き、北野副会長の宣言文朗読が行われました。

文化祭は成城ホール全体を使用し、演芸大会・作品展示のほかプロのコンサートや特別企画が展開され、コロナ禍直後の前年開催時の来場者を上回り、コロナ禍前の開催時の来場



者数・作品展示数をほぼ半分まで回復する盛況となりました。

当センターの9名の会員が日頃研鑽を積まれた作品展示で参加されていました。次回文化祭は、令和6年11月13日(水)～14日(木)新装となった世田谷区民会館で開催予定となっていますが、多くの会員の演芸大会出演・作品展示や来場が期待されます。



「三茶あったかサロン」新規開設

「あったかサロン」は用賀ワークプラザにおいて、一般区民の方やシルバー人材センター会員を対象に「同世代の仲間との交流や活動の場」の提供を目的に活動しています。これに加えこの度、世田谷区のご協力を得て三軒茶屋駅間近にある「世田谷産業プラザ」内に新たな活動場所を確保し「三茶あったかサロン」として4月2日(火)から活動を開始いたしました。

開設初日、参加者は一般区民の方5名を含む15名、ボランティア他11名の協力のもと無事にスタートを切ることができました。

イベント「お話し広場」では「バナナと私の旅」(第1回)と題し、北野貴晶副会長によりご自身の体験談を交えた身近なバナナのお話がありました。参加者からは自身のバナナにまつわる思い出や質問、次回への期待などもあり好評を博しました。

参加者の自由な交流の場では、シルバー人材センターの事業への様々なご質問、ご意見をいただきました。また、この機会に入会を希望される方もおり、盛会のうちに閉会となりました。月に一度の開催ですが、皆様には「あったかサロン」に積極的にご参加いただくとともに、ボランティア活動にもご協力くださるようお願い申し上げます。



公園清掃

石黒 眞知子 さん



<朝の気持ち良い時間を過ごしています>

今年3月にシルバー人材センターに入会したばかりですが、4月より「給田五丁目公園」の清掃をしています。この公園はマンションや住宅の中にある、近くに高校があります。ブランコや砂場がある、地域に親しまれている小さな公園です。気持ちよく利用してもらえようと、朝早くから清掃をしています。

以前は101歳の義母の介護をしていましたが、昨年12月に看取り、時間がポカッと空いてしまいました。そんな時、シルバー人材センターの入会のお知らせを目にしました。すぐに説明会に参加し、入会を決めました。

入会時、シルバー人材センターでの就業は「家事援助サービス」を希望していましたが、公園清掃の仕事の提供があり、この公園にいつも犬の散歩に訪れていたの、快くお引き受けをいたしました。

今は「給田五丁目公園」の清掃を週1回、もう一つ近くにあるこちらにも小さな「給田北公園」も一緒に作業しています。

清掃をする前に公園の現状写真を撮り、清掃後の写真も忘れずに撮ります。なれないスマホでの操作を覚えながら自宅から近いこともあり、続けていきたいと思っています。これからも楽しく頑張っています。



お仕事訪問

公園管理

犬飼 圭子 さん

<会員同士のコミュニケーションの良さが就業の後押し>

8年前に入会をしました。その後、シルバーパス更新業務や郷土資料館の日常清掃などの就業を経て、昨年より「上用賀四丁目広場」の管理業務の就業をしています。

就業時間の半分は広場の開門や閉門と安全管理や清掃です。半分は大蔵第二運動場内にある事務室での広場利用申し込み等の受付業務です。広場と事務室の移動の際に、困ったことが起きた場合、事務室を経由して就業している会員に連絡が入るようになっています。

この広場は年末年始のお休み以外は開園しており、四季の日照時間に合わせ、閉門時間が異なります。そのため就業時間に多少の時間差が生じますが、季節の変化と上手な付き合い方をして、たくさんの植物の緑や鳥の声、花の匂いに癒されて、豊かな気持ちで就業できています。遊びに来てくれた子供たちや、シルバー世代とのコミュニケーションもリフレッシュになっています。

健康に留意して、地域や就業会員の方々とのつながりを大切にしたい就業を続けていくことを願っています。



令和6年度 世田谷区シルバー人材センター職員業務分担表

令和6年度4月1日より

| 宮坂本部 管理係 | | |
|-----------|--------|--|
| 職名 | 名前 | 担当業務 |
| 係長 | 山 野 | 係管理・係調整、理事会、人事（採用）、各機関報告（区、都、国（実績関係））、職員研修調整、会員研修、その他諸会議 |
| 主任 | 太田垣 | 人事（採用）、広報（広告関係）、本部会計（給与、予算、決算、補助金、税務、保険）、出納管理（現金、支払）、総会、各機関報告（区、都、国（補助金関係））、車両管理 |
| 主任 | 佐 近 | 本部会計（予算、決算、補助金、税務、保険）、人事（勤怠管理）、出納管理（現金、支払）、総会、各機関報告（都）、備品・設備等管理、用賀ワークプラザ関係 |
| 主事 | 宮 脇 | 人事（勤怠管理）、出納管理（現金、支払）、総会、各機関報告（都）、会員管理、地域組織活動、会員研修、備品・設備等管理、用賀ワークプラザ関係 |
| 宮坂本部 事業1係 | | |
| 職名 | 名前 | 担当業務 |
| 次長 | 佐 俣 | 全体事業統括、駐輪場管理 |
| 主任 | 武 田 | 区立駐輪場、営繕 |
| 主任 | 古 賀 | 区立駐輪場、レンタサイクル |
| 主事 | 守 谷 | 内職、整理案内、民間駐車場、広報スタンド、区立駐輪場補助 |
| 準職員 | 本 田 | 区立駐輪場・独自事業会計（決算、売上管理、支払関係、保険）、着付け、筆耕③、その他補助 |
| 宮坂本部 事業2係 | | |
| 職名 | 名前 | 担当業務 |
| 係長 | 加 藤 | 事業2係統括 |
| 主任 | 齋藤（隆史） | 全域見守り、家具転倒、大工、塗装、障子・襖作業、筆耕①、施設管理（公共）、土と農の交流園、その他単発 |
| 主任 | 小板橋 | 植木、民間軽作業、サービス公社、区施設清掃、単発（選挙・税務署）、筆耕② |
| 主事 | 斉藤（周） | 家事援助、支えあい、カルチャー教室、広域受注 |
| 主事 | 中 川 | 家庭教師、学習教室（夏期講習）、ポスター、美術館（五島・損保 他）、水遣り作業、落ち葉履き（世田谷・北沢・玉川地域）、PC教室、PC個人指導 |
| 烏山支部 | | |
| 職名 | 名前 | 担当業務 |
| 室長 | 堂 谷 | 支部統括（庶務等）、公園清掃、岡本、次大夫堀民家園、門扉開閉作業、社会福祉事業団 |
| 主事 | 小 林 | スポーツ振興、生涯学習施設、トラストまちづくり、市民活動推進、地域公園附属施設管理 |
| 主事 | 小 川 | マンション清掃・公共、公団施設清掃・JKK清掃作業 |
| 主事 | 庭 木 | 除草作業・水遣り作業、落ち葉履き（砧・烏山地域）、苗圃作業、蘆花公園清掃作業 |

事務局だより

令和5年度 事業報告

令和5年度 (対前年比)
 ・会員数 2,843名 (57名増)
 ・受注件数 18,881件 (539件減)
 ・契約金額 13億9,308万円 (7,839万増)
 ・就業率 72.1% (9.2%減)

令和5年度は、新型コロナウイルス感染症が「5類感染症」へ移行したことなどをきっかけに、社会全体が従前の活動を取り戻しつつあり、当センターにおいても、令和4年度末時点で2,786名だった会員数は令和5年度末時点で2,843名まで復調しました。事業実績においても、契約金額の総計で13億9,308万円ほどとなり、令和4年度に比べ、率にして6.0%の増となりました。大きな要因としては、令和5年10月から開始されたインボイス制度に伴い事務費率を上げたことによる影響が大きく、同時に配分金に対する消費税の負担など支出額も大幅に増加している状況です。

令和6年度においては、コロナ禍で経験した様々な教訓を踏まえるとともに、引き続きセンターのPR活動を活発に行い入会者や受注の増加策に力を入れてまいります。また、本年度が最終年度となる「第4次中期5か年計画」(令和2年度～6年度)に基づき、高齢者の安全を最優先として事業活動を実施していきます。

事故一覧 最近の事故報告【傷害事故】(令和6年3月末)

| 件数 | 月日・時間 天候 | 発生区分 | 就業内容 | 事故発生状況 | 傷害内容 | 入・通院 日数 |
|----|-----------------------|-------------|-----------|--|------|--------------|
| 1 | 11月17日 17:30 晴れ | 就業途上 (復) | 駐輪場 管理 | 就業終了後、自転車に乗って帰宅している途中、曲がり角を右折した際にふらついてしまった。その後、物や通行人との衝突は無かったがふらつきが収まらず転倒した。 | 打撲 | 通院90日 見込み |

事故一覧 最近の事故報告【賠償事故】(令和6年3月末)

| 件数 | 発生日時 | 就業内容 | 発生区分 | 事故発生状況 | 財物名称 | 損害程度 |
|----|----------------------|-------------|------|--|-------|------|
| 1 | 1月26日 14:00 曇り | マンション 清掃 | 就業中 | 毛ばたきを使用して、天井の電球カバーを掃除しようとした際、電球カバーが落下した。その結果、電球カバーに傷が付き一部破損してしまった。 | 電球カバー | 破損 |

第45回

せたがやふるさと区民まつり

8月3日(土) 4日(日)開催

8年ぶりの馬事公苑での開催となります！

設置されたステージにて大人から子供まで楽しめるパフォーマンスが繰り広げられます。その他物産展や子どもコーナーなど様々な催し物を行います。

第46回

「いきいきせたがや文化祭」の作品展示について

11月13日(水)14日(木)に「いきいきせたがや文化祭」が開催されます！

つきましては、今年も作品展示を募集いたします。

詳細はホームページにてお知らせいたしますのでご確認ください。

会費納入のお願い

令和6年度の会費(年1,000円)が未納の方は、宮坂本部または烏山支部へ早急にお納めください。

表紙の写真

世田谷区奥沢の九品仏浄真寺にて高野 佳子(会員)



さわやか相談

理事による就業等の相談を以下の日程にて実施いたします。

ご相談がある方は気軽に
ご参加ください。

【会場】本部 独自事業室

- ◇7月1日(月)
10:00～12:00 13:00～15:00
- ◇8月5日(月)
10:00～12:00 13:00～15:00
- ◇9月2日(月)
10:00～12:00 13:00～15:00



事務局長挨拶



工藤 郁淳 事務局長

4月1日付で事務局長を拝命いたしました工藤でございます。これまで世田谷区の職員として様々な職務を通じまして、シルバー人材センターとも関りを持たせていただいておりますが、この度改めまして直接任をお預かりすることとなり、光栄の極みでございます。ご案内の様に、ここ数年は新型コロナウイルス感染症の世界的な流行により、シルバー人材センターの事業活動も様々な影響を受けてまいりましたが、昨年、感染症法上の位置づけが変更される中で、当センターの活動もようやく本来の姿を取り戻しつつある様に感じております。シルバー人材センターでの活動が皆様方の日々の生活に様々な形での潤いを提供できます様、陰ながら尽力をしてみたいと考えておりますので、今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

編集後記：前号の記念号から通常号に戻りましたが、令和6年度になって最初の号であります。記念号の編集の際に得た気づきにより、5年後の記念号発刊に向けての積み重ねがスタートすると心して取り組みました。読者におかれては気づきにならないかも知れませんが、そんな想いもあるのかとご理解いただければ幸いです。



令和6年7月1日発行 通算第178号 編集発行：公益社団法人 世田谷区シルバー人材センター

本 部：〒156-0051 世田谷区宮坂1丁目24番6号 ☎03-3426-9211(代)
 烏山支部：〒157-0063 世田谷区粕谷1丁目7番34号

▼ホームページ 検索 → 「世田谷区シルバー」
<https://webc.sjc.ne.jp/setagaya/>